

図書室だより

vol.197

中央大学高校図書室

☆多図書委員が聞く あの先生のこの一冊☆多

2DのK.TとO.Mが聞いた 菊池先生おすすめの一冊！
『ニセ科学を10倍楽しむ本』山本弘 著 ちくま文庫 B404-Y

本を読むのが苦手だと話していた菊池先生が、興味を持った唯一の本。
なんと前回の取材はコロナ流行前、その後一切本を読んでいないという。

内容

「血液型で性格が分かる」「ゲームの影響で凶悪犯罪が起こる」「動物や雲が地震を予知する」…
など、教育現場にまで入り込んでいくニセ科学をバサリと切り捨てていく。

Q.なぜこの本を？

日常にあふれている「科学」には昔から興味があり、「なぜこれはこうなるのだろう？」という疑問があふれ出るほど探究心が強かった。教科書の一番後ろに掲載されていたおすすめの本でこの本を見つけた。

担当委員からのコメント

科学を知ること、日常にあふれる「ニセ」に気付くことが出来る。取材した私たちも、先生と本の話に釘付けになりました。部活と授業でもテンションにかなりの差があるにも関わらず、科学の話になるととめどなく話して下さり、めったに見せることのないウキウキな菊池先生を垣間見ることが出来ました。

皆さんもぜひ、菊池先生を釘付けにしたこの一冊を読んでみませんか？



総合的な探究の時間ってどういうことやるの？

「探究」とは、

物事の意義・本質などをさぐって、見きわめようとすること

(コトバンク「デジタル大辞泉」)

「探究学習」とは何？

簡単に言えば、「自分で謎を見つけ、それを自分で解決すること」

「何を調べるかから、どう調べるか、どう取りまとめるかまで、生徒が自律的に決めて進めていく」ということなのですね。

(参考：中高生のための「探究学習」入門テーマ探しから評価まで 中田亨著 光文社新書)

具体的には

- ①課題の設定 ②情報の収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現

課題解決を目指しますが、このプロセスを経験することで「探究」を楽しみましょう！

(参考：高校生のための「探究」学習図鑑 田村学監修 廣瀬志保編著 学事出版)

図書室には、調べものに励む皆さんが来ています。少しでも皆さんのお役に立てるようにと参考になる本を日夜探しています。
 探究学習を進めるための参考図書もあります。何から手をつけていいかわからないときには是非図書室に来てくださいね！

今年度の3年生のテーマ

- 「調理」(上井先生)
- 「比較文化・言語」(北本先生)
- 「文化と社会」(若林先生)
- 「投資(資産形成)」(岡村先生)
- 「懐かしい文化」(中屋先生)
- 「自然科学実験」(富樫先生)
- 「情報」(禰覇先生)
- 「ステージ」(黒田先生)
- 「スポーツ」(本田先生)

皆さんどんな課題に取り組んでいるのでしょうか！
 発表が楽しみです。

探究関係で購入した図書を紹介します！ *印は岡村先生からの寄贈本です。

書名	著者	出版社	請求記号
高校生のための「探究」学習図鑑	田村学監修	学事出版	375.1-K
これから研究を始める高校生と指導教員のために	酒井聡樹	共立出版	375.1-S
課題研究メソッド	岡本尚也	新興出版社啓林館	002.7-O
学びの技	登本洋子	玉川大学出版部	002.7-M
中高生のための「探究学習」入門	中田亨	光文社新書	S375.1-N
入門 高校生のための金融リテラシー図鑑	泉美智子監修	学時出版	338-N
18歳から始める投資の学校	鈴木さや子	翔泳社	338.18-S
*インベスターZ①~②	三田紀房	講談社	C388.183-M-1~2 I

インベスターZ

三田紀房
講談社

超進学校にトップで合格した主人公が、学内でも秘密の「投資部」に無理やり入部させられ、投資の世界へ足を踏み入れていく。

投資なんて難しそう…と思っていたのですが、とても分かりやすく解説されているので、投資の入門書といえるかもしれません。

実際に投資をしなくても、知識を持った上で意思決定ができるようになるって大事だよ！投資(資産形成)を担当している岡村先生のイチオシです。

コミックを侮ることなかれ!!